

秋も深まり、2学期もまとめの時期となってきました。期末考査では、これまでの学びをしっかりと自分のものにできるよう、学習事項を整理しながら内容の定着を図ってください。3年生は、進路実現に向けて追い込みの時期を迎えています。目標を定め、学びを重ねることで、確実に可能性は広がります。希望を叶えられるよう、体調に留意しながら、挑戦を続けてください。

11月は学校開放月間で、今年度は特に公開授業や研究授業を多く実施し、研修会も含めて授業研究に取り組んでいるところを、保護者の皆さまや地域・関係者の方々にご覧いただきました。また、学校運営協議会での懇談会や分野別探究ポスター中間発表会等では、地域・関係者の方々と生徒が直接お話しさせていただいたり、ご助言・ご指導をいただいたりすることもできました。これからも地域の方々とともに学びを深める機会を大切にしていきたいと思います。

防災避難訓練 11月5日



11月5日（火）10時から防災避難訓練をしました。「世界津波の日」に実施した今回の避難訓練では、全学年ともに、緊急地震速報を受けた後、シェイクアウトを行い、その後屋上に避難しました。教室に戻った後、各クラスで「世界津波の日」についてプリントをもとに学び、「濱口梧陵と世界津波の日」などの理解を深めました。

備えあれば憂い無し。日頃からしっかりと心構えを！



第2回学校運営協議会で懇談会 11月7日

11月7日（木）に、本年度の第2回学校運営協議会を開催しました。7限目に授業参観を行った後、16時から生徒ホールで委員さんと生徒との懇談会を持ちました。本校では初めての取組で、5グループに分かれて、「新宮高校をさらに良い学校にしていけるために必要なこと」をテーマに、「新宮高校の良いところ」「新宮高校に期待すること」「学校生活で悩んでいること・困っていること」などについて懇談が進みました。委員さんは、相談に乗ったり、適切な助言をしてくれたりして、貴重な時間になりました。ともに新宮高校をさらに良い学校にいきましょう！



分野別探究ポスター中間発表会 11月15日

11月15日（金）5～7限目に分野別探究ポスター中間発表会を行いました。2年生が発表者、1年生が聴き手として参加しました。今回は、総合的な探究の時間と学校設定科目「くまの学彩」で取り組んでいる分野別探究の中間発表の機会として設けられており、生徒たちは今回の質疑応答の内容などをふまえて、年度末の成果発表会に向けて再度探究学習に取り組めます。

2年生は47班に分かれ、設定した課題について、情報収集や分析・検証等を通してその解決に取り組み、考察や方策をポスター発表という形で伝えました。「新宮市の防災について」「世界遺産から考えられる平和について」「校則から考えるルールの必要性」「高校生でも分かる株式」「睡眠の方法で身体の状態は変わるのか」など、多岐にわたるテーマで探究学習を続け、工夫を凝らした発表がなされました。

この日は、「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」の運営指導委員会や和歌山大学教育学部教授の二宮衆一氏による研修会も併せて行われ、来校いただいた関係者や地域の方々からもさまざまな助言やご指導をいただきました。ありがとうございました。



授業研修会 11月19日



11月19日（火）午後、学校法人桐蔭学園理事長・桐蔭横浜大学教授の溝上慎一氏が来校くださり、教職員対象の授業研修会（探究学習会）を行いました。溝上先生による授業研修会（探究学習会）は今年度2回目です。6・7限は参観授業を実施し、化学基礎・歴史総合・生物基礎・英語コミュニケーションⅢの4つの授業を参観いただきました。放課後に、参観をふまえての研修会を行い、授業者へのフィードバックとともに、「活動を通して何が学ばれているか」「生徒がその時間どれだけ本気で考え学んでいるか」「他者と関わって自分の意見を述べられる人の育成」「表現することによって理解を確認する」など、授業のあり方や社会で活躍できる人の育成などについて話されました。前回に続き、高校教育の意義を実感する研修となりました。



◇ 11月の「くまの学彩」（1学年） ◇ JR西日本による講演 11月8日

11月8日（金）7限、1年生対象の「くまの学彩」では、JR西日本より多くの方が来てくださり、災害発生時の対応等も含めてお話しくささいました。本校では、約半数の生徒が通学でJRを利用しており、日常の中で意識しておくことの大切さを改めて実感しました。



自動車道現場見学 11月13日



11月13日（水）、1年生全員が熊野・尾鷲市内で整備が進む近畿自動車道紀勢線の現場を見学しました。国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所やヤマネ・いきもの研究所の協力のもと、「くまの学彩」の授業の一環として、熊野市ではトンネル・IC工事現場を、尾鷲市ではヤマネの環境保全対策について見学し、学習しました。クラスごとにバスで3カ所（熊野市有馬、熊野市大泊、尾鷲市小原野）を訪れ、それぞれの場所で説明を受けながら、現場を体感しました。熊野市の現場では、熊野の地史・地形の説明もしていただきました。10月21日（月）の事前学習をふまえた現場見学で、防災の観点も含めた自動車道敷設の意義と環境保全等について学びを深めました。



サッカー部への寄贈式 11月7日



11月7日（木）に、和歌山県立新宮高等学校サッカー部創部100周年記念事業実行委員会の大前四郎実行委員長と塩崎洋一事務局長が来校されました。記念事業終了後の残金を現サッカー部の活動費として、また創部百周年記念誌を学校並びにサッカー部にご寄附くださり、校長が代表して受領しお礼を申し上げました。

